

オープンイノベーション時代における AROの役割

ARO協議会 第7回学術集会

会 期

2019年 9/26(木)27(金)28(土)

会 場 **東北大学** 星陵オーデトリウム / 良陵会館
宮城県仙台市青葉区星陵町1-1

会 長 **下川宏明** 東北大学病院臨床研究推進センター
センター長

ARO協議会 第7回学術集会は、多数の皆様にご参加いただき、盛会のうちに終了することができました。
学術集会の「オープンイノベーション時代におけるAROの役割」をテーマに、
多岐にわたる各セッションで議論を深めることができました。
皆様方のご協力とご支援に心より御礼申し上げます。

ARO協議会 第8回学術集会は、岡山大学の那須保友先生が会長を務め、
2020年9月24日(木)～26日(土)に岡山大学鹿田キャンパスにて開催されます。

ARO協議会 第7回学術集会
会長 下川 宏明

オープンイノベーション時代における AROの役割

開催概要

学会名	ARO協議会 第7回学術集会
テーマ	「オープンイノベーション時代におけるAROの役割」
会長	下川 宏明 東北大学病院臨床研究推進センターセンター長
会期	2019年9月26日（木）・27日（金）・28日（土）
会場	東北大学 星陵オーデトリウム / 艮陵会館 〒980-8574 宮城県仙台市青葉区星陵町1-1（星陵オーデトリウム） 〒980-0873 宮城県仙台市青葉区広瀬町3-34（艮陵会館） TEL：022-227-2721（艮陵会館）
總會事務局	東北大学病院臨床研究推進センター 担当：金得(カナエ) 〒980-8574 宮城県仙台市青葉区星陵町1-1 TEL：022-717-7138 E-mail： hos-sui@grp.tohoku.ac.jp
運営事務局	日本コンベンションサービス株式会社 東北支社 〒980-0824 仙台市青葉区支倉町4-34 丸金ビル6階 TEL：022-722-1311 FAX：022-722-1178 E-mail： 7aro@convention.co.jp

ご挨拶

ARO協議会第7回学術集会

会長 **下川 宏明**

(東北大学病院臨床研究推進センター センター長)



ARO協議会第7回学術集会を担当させていただくにあたり、ご挨拶を申し上げます。

この度、ARO協議会第7回学術集会を2019年9月26日（木）～28日（土）の3日間、宮城県仙台市の東北大学 星陵オーデトリウムおよび長陵会館で開催させていただくことになりました。

一般社団法人ARO協議会はライフサイエンス分野のイノベーション創出を活性化するため、全国のアカデミアのネットワークを構築し、その連携推進を図り、より安全かつ有効な医療の実現を通じて国民の健康と公衆衛生の向上に資することを目的として平成25年に設立され、毎年学術集会を開催し、法人学術会員も16機関に増えるなど堅実に発展を続けております。

本学術集会では、メインテーマとして「オープンイノベーション時代におけるAROの役割」を掲げ、アカデミア発のイノベーションを実用化させるために不可欠な産学官のコミュニケーションの活性化を促すとともに、ベンチャー企業支援、臨床開発支援に関わる関係者の情報共有並びにスキルアップを図る機会にしたいと考えております。また、医工連携を旗頭にしている東北大学ならではの企画として、現場観察から始まる医療機器開発、開発成功に資する視点の重要性について共に学ぶ機会を提供したいと考えております。

プログラムについては、特別講演、企画シンポジウム、各専門家連絡会主導のセミナー、モーニングセミナー、ランチョンセミナー、ハンズオン、ミニセミナー、教育講座等を予定しております。アカデミアのみならず、産学連携に関心がある企業の皆様方にも興味を持っていただける企画を用意しております。

本学術集会に参加されるすべての皆様にとって、最新知識を学ぶだけではなく、その原点をもう一度考え直す機会になれば幸いです。多くの皆様のご参加をお待ちいたしております。

当科の下川教授が会長を務め、ARO協議会 第7回学術集会（9月26～28日、仙台市）が開催されました。

ARO協議会とは、大学を中心としたアカデミアで臨床研究・治験を支援しているARO組織（Academia Research Organization）が構成している全国的な学術団体で、現在、大学を中心として16の法人学術会員が参加しています（URL:<http://www.aro.or.jp/>）。

今回は、東北大学が担当校で、当科の下川教授が会長を務め、「オープンイノベーション時代のAROの役割」というテーマの下、3日間の日程で、東北大学星陵キャンパス（星陵オーデトリウム・長陸会館等）で開催されました。天気にも恵まれ、多くの参加者があり、活発な質疑応答がありました。



ARO協議会理事会

